



広聴部にて  
広聴たじみを  
持ち歩ける!

編集発行 多治見市役所 企画部 秘書広聴課  
〒507-8703 岐阜県多治見市日ノ出町2丁目15番地 ☎0572(22)1111  
FAX 0572(24)3679 E-mail nisyokoho@city.tajimi.lg.jp  
http://www.city.tajimi.lg.jp/ [Eメール版] http://www.city.tajimi.lg.jp/mobile



多治見市緊急メールに登録してください  
携帯電話に緊急情報を送ります  
https://services.sugumail.com/tajimi

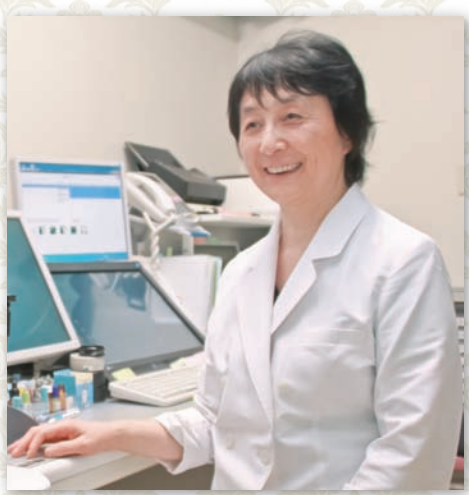
### 家族に支えられて

「家庭と仕事をよく両立させていますね」と言われますが、両立なんてできていません。私は、周りの絶大な協力と我慢に支えられ、自分のやりたいことを続けてくることができました。岐阜大学に勤め始めたころは、毎日深夜まで働いていました。出産後は、教育者だった父と母が育児を助けてくれました。そんな中、母が体調を崩したので、父は当時、土岐市の教育長でしたが仕事を辞めました。その頃から、私は多治見市民病院勤務になり、生活の拠点を多治見に移しました。優しい性格の夫が許してくれたので可能になった。大転換期でした。それ以降、夫も私も、自分の好きな仕事に没頭してきました。「なんか二人とも楽しそう」と思ったらしく、今は外科医となり、夫と同じ

テーマの乳腺外科を選択しました。

### 1万8千人の眼科健診

教師だった両親は忙しい、私は母方の祖父母に育ててもらいました。その祖父が緑内障になった事



岩瀬眼科院長  
岩瀬愛子さん(生田町)

失明する人を無くしたい」という一心で検診事業に力を注いできました。そして、まさに緑内障に戦いを挑む意気込みで平成12年、日本緑内障学会の疫学調査「多治見スタディ」の総監督の指揮を執りま

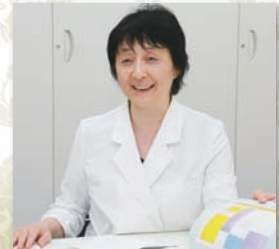
が眼科医を選択した理由です。緑内障は自覚症状なく進む病気で、早期に発見されないと失明することがあります。しかし、早期発見としっかりした管理をすれば進行を遅らせることができます。私は「多治見から緑内障で

した。本当は、無作為に選ばれた4千人ほどを検査すればよかったです。選ばれなかった人にも同じ検診が受けられるようにしたおかげで、1万8千人の眼科検診ができ、緑内障ばかりではなく多く

### 成さざる罪

の病気を発見することができました。調査の結果は、現在、日本の緑内障の基礎として教科書などに載っています。私ができることがあれば、今後もお役に立ちたいと思っています。

父の座右の銘です。「自分の持つ能力をその時々に残しをしないように全部使い切りたい」と思う」と自伝「いつか来た道」で綴っています。父は日常でも、「余裕があるなら、まだ何かできることがあるはずだ」とよく言っていました。私は、知らず知らずのうちにその精神を引き継いでいます。いつも「何かできるはず」と動いてしまう性格は、生きている限り治らないのではと思っています。でも、ずっと我慢している夫に感謝が足りないという、成さざる罪があるかもしれませぬ。



# 輝く女性

※本連載では、市内の事業所や地域など、さまざまな分野で活躍する女性のインタビューを掲載します

人口と世帯数の動き	
平成28年7月1日現在	
総人口	
112,923人	(前月比 +21人)
男 55,008人	(前月比 +37人)
女 57,915人	(前月比 -16人)
世帯数	
45,606世帯	(前月比 +38世帯)

## 200円バスでどこ行こう

**夏の体験! 路線バスにのってみよう**

夏休み真盛り。子どもたち、路線バスの乗り方を知っているかな。夏休みを利用してバスの乗り方を体験してみよう。東鉄バスは平日10時から16時に市内で

乗り降りすると大人(中学生以上)は1乗車200円、小学生は1乗車100円で利用できます。家族や友だちと一緒に時刻表を調べて路線バスに乗って、いろんなところへ出かけてみよう。

**多治見市内 平日10時から16時 1乗車200円の東鉄バスで!**